

学会等発表実績

委託業務題目 「海外研究機関等との感染症に関する共同研究および連携強化に関する研究」

機関名 国立感染症研究所

1. 学会等における口頭・ポスター発表

発表した成果(発表題目、口頭・ポスター発表の別)	発表者氏名	発表した場所	発表した時期	国内・外の別
Re emerging dengue in Japan 2014. 口頭	Tomohiko Takasaki	The 8 <sup>th</sup> Korea-Japan-China for communicable disease control and prevention.The Lotte Hotel, Jeju, Korea	Nov.26, 2014.	国外
Re-emerging dengue in Japan: Where do we stand today? 口頭	Tomohiko Takasaki	17 <sup>th</sup> International Conference on Emerging Infectious Diseases, Taipei, Taiwan	27-29 Jun 2015	国外
デング熱国内発生への対応 - デング熱の基礎と疫学 - . 口頭	高崎智彦	第46回日本小児感染症学会 . 東京	平成26年10月18 - 19日	国内
70年を経ての再来 ~ デング熱国内流行 2014. 口頭	高崎智彦	第57回日本感染症学会中日本地方会 学術集会 . 岡山	平成26年10月23 - 25日	国内
デング熱 - 今年の国内流行。口頭	高崎智彦	第62回日本ウイルス学会学術集会 . 横浜	平成26年11月10~12日	国内
デング熱これからどうなる? 口頭	高崎智彦	日本獣医学会 公衆衛生分科会 東京	平成26年12月1日	国内
デング熱国内感染と海外の対応。口頭	高崎智彦	日本旅行医学会 東京	平成26年12月13日	国内
不明脳炎症例の臨床検体からの原因ウイルスの網羅的検索。口頭	高橋健太、福本瞳、鈴木忠樹、佐藤由子、片野晴隆、長谷川秀樹	第62回日本ウイルス学会学術集会、横浜、	平成26年11月10 - 12日	国内

不明脳炎症例の病理組織検体からの原因ウイルスの網羅的検索。口頭	高橋健太、福本瞳、鈴木忠樹、佐藤由子、片野晴隆、長谷川秀樹	第19回日本神経感染症学会、金沢	平成26年9月4-6日	国内
不明脳炎症例の臨床検体における原因ウイルスの網羅的検索。口頭	高橋健太、福本瞳、鈴木忠樹、佐藤由子、片野晴隆、長谷川秀樹	第18回日本神経ウイルス研究会。浜松	平成26年6月20-21日	国内
不明脳炎における原因ウイルスの網羅的検索。口頭	高橋健太、福本瞳、鈴木忠樹、佐藤由子、片野晴隆、長谷川秀樹	第55回日本神経病理学会総会学術研究会。東京	平成26年6月5-7日	国内
日本における重症熱性血小板減少症候群とダニ媒介性脳炎の流行	西條政幸	第19回日本神経感染症学会総会。金沢	平成26年9月4-6日	国内
重症熱性血小板減少症候群ウイルスの分子系統学的特徴とその地理的分布。	西條政幸、吉河智城、福土秀悦、谷秀樹、福間藍子、谷口怜、須田遊人、Singh H、前田健、高橋徹、森川茂、下島昌幸。	第62回日本ウイルス学会学術集会。横浜	平成26年11月10-12日	国内

## 2. 学会誌・雑誌等における論文掲載

掲載した論文（発表題目）	発表者氏名	発表した場所（学会誌・雑誌等名）	発表した時期	国内・外の別
A food-borne outbreak of gastroenteritis due to genotype G1P[8] rotavirus among adolescents in Japan.	Mizukoshi F, Kuroda M, Tsukagoshi H, Sekizuka T, Funatogawa K, Morita Y, Noda M, Katayama K, Kimura H.	Microbiology and Immunology 58(9):536-539,	平成26年9月	国外
脳炎・脳症の病理	高橋健太、鈴木忠樹、中島典子、飛梅実、佐藤由子、片野晴隆、長谷川秀樹	Neuroinfection	平成26年7月	国内